

■はじめに

本ドキュメントでは、ファームウェアバージョン 7.1x以上を搭載した Axis ネットワークカメラを イベントを利用して定期的に自動で再起動させるための設定について説明します。

■設定手順

手順1:Axis ネットワークカメラの時刻を設定する

スケジュールイベントを正しく実行するために、Web ブラウザ経由で、Axis ネットワークカメラの設定 ページにアクセスして時刻をあわせます。

【手動で時刻を合わせる場合】

- 1. 「システム」タブ内の「日付と時刻」ページを開きます。
- 2. 「タイムゾーン」欄のプルダウンリストより、「GMT+09 (大阪、札幌、東京、ソウル)」を選択し ます。
- 3. 「日付と時刻の自動設定」スイッチをオフにして、現在の日時(年月日と時刻)を入力します。

	日付と時刻の! 年 2018 時 グ 10 11 24時	自動設定 月 日 10 01 15 間形式を使用]		タイムソー GMT+09 夏/冬時間調	-ン (大阪、札幌、東京、 調整	、ソウル)		V
画像	ストリーム	オーバーレイ	音声 PTZ	プライ	パシーマスク	ビューエリア	アプリ	システム	

【NTP サーバーと時刻を同期する場合】

- 1.「システム」タブ内の「日付と時刻」ページを開きます。
- 2. 「タイムゾーン」欄のプルダウンリストより、「GMT+09 (大阪、札幌、東京、ソウル)」を選択し ます。
- 「日付と時刻の自動設定」スイッチをオンにして、「NTP サーバーに接続する」欄の「手動」チェックボックスへチェックを入れて、「NTP サーバー」欄へ、ご指定の NTP サーバーのアドレスを入力します。

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。



1

	日本U 日本U 日本U 日本U 日本U 日本U 日本U 日本U 日本U 日本U	 動設定 月 日 10 01 引形式を使用 接続する P)]		タイムソー GMT+09 夏/冬時間	-ン (大阪、札幌、東京、 明整 0 0	ソウル)		r
i像 スト!	1-L	オーバーレイ	音声 P	TZ プライ	イバシーマスク	ビューエリア	アプリ	システム	

手順 2 : Recipients を設定する

1. 「システム」タブ内の「イベント」ページを開いて、「Recipients」 タブをクリックして、「Add」を クリックします。

Events						
Action rules	Recipients	Schedules	Recurrences	Manual trigge	ers	
Recipien	its					
Recipients Lis	t					
Name	Туре	Address	Upload	i path	User name	
						~
Add	View	Сору	Remove			

2. 「Recipient Setup」 画面にて、以下のように設定して、「OK」をクリックして設定を保存します。

Recipient Setup								
Name:	Restart							
Туре:	HTTP V							
URL:	http://127.0.0.1/axis-cgi/restart.cgi							
Login Credentials	Login Credentials							
User name:	root							
Password:	•••••							
Proxy settings								
Test								
Test the connection to the specified HTTP server Test OK Cancel								

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は2018年11月現在のものです。



 $\mathbf{2}$

Name

半角英数で任意の名前を指定してください。(例: Restart)

<u>Type:</u> 「HTTP」を選択します。

<u>URL:</u>

以下の内容を入力します。 http://127.0.0.1/axis-cgi/restart.cgi

<u>User name:</u> root と指定します。

<u>Password:</u>

ネットワークカメラの root ユーザパスワードを指定します。

- 手順3:再起動を実施するスケジュールを設定する(毎週日曜日の正午に再起動する場合)
 - 1. 「システム」タブ内の「イベント」ページを開いて、「Schedules」 タブをクリックして、「Add」をク リックします。

Events				
Action rules	Recipients	Schedules	Recurrences	Manual trigger
Schedul	es			
Schedules Lis	t			
Name After Hours Office Hours Weekdays Weekends				- ^
Add	Modify	Remove		

2. 「Schedule Setup」画面にて、以下のように設定して、「OK」をクリックして設定を保存します。

Schedul	e Setup
Name:	Sunday
Туре:	Daily 🔻
Start time:	12:00 (hh:mm)
End time:	12:01 (hh:mm)
Days:	Mon Tue Wed Thu Fri Sat 🗹 Sun
	OK Cancel

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は2018年11月現在のものです。



3

Name

半角英数で任意の名前を指定してください。(例: Sunday)

<u>Type:</u> 「Daily」を選択します。

<u>Start time</u>

12:00 と指定します。(正午の場合)

<u>End time</u>

12:01 と指定します。(Start time の1分後の時間を指定)

<u>Days:</u>

「Sun」にのみチェックを入れます。(日曜日の場合)

※ご注意ください※

終了時刻(End time)は、開始時刻(Start time)の 1 分後の時間を指定してください。同じ時刻を設定 した場合、再起動イベントが繰り返し実行されてしまう状態となってしまい、再起動イベントをリセッ トするために、カメラの初期化が必要となってしまう場合がございます。

手順4: 再起動イベント (Action rules) を設定する

1. 「システム」タブ内の「イベント」ページを開いて、「Action rules」 タブをクリックして、「Add」をクリ ックします。

Action rules Recipients Action Rules	Schedules	Recurrences	Manual triggers		
Action Rule List					
Name Trig	jger	Schedule	Action	Recipient	*
					•
Add Copy	Modify	Remove			

2. 「Action Rule Setup」画面にて、以下のように設定して、「OK」をクリックして設定を保存します。

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。



4

Enable rule		
Name:	Restart	
Condition		
Trigger:	Time Start cond	ition only
	Use Schedule	
Schedule:	Sunday New Schedule	
Additional conditions		
Wait at least 00:00:00	before re-running the rule (max 23:59:59)	
Type:	Send Notification	
Туре:	Send Notification Restart New Recipient	
Type: *Message parameter:	Send Notification ▼ Restart ▼ New Recipient	
Type: *Message parameter: *Custom parameter:	Send Notification Y Restart Y Name Value Add Modify	

[General]欄

Enable rule

イベントを有効にするために、チェックを入れます。

<u>Name:</u>

イベントの名前です。半角英数で任意の名前を指定してください。(例: Restart)

[Condition]欄

<u>Trigger:</u>

上段:「Time」をリストから選択します。

下段:「Use Schedule」が自動的に選択されます。

<u>Schedule:</u>

手順3で設定した再起動を実施するスケジュール(例:Sunday)をリストから選択します。

[Actions] 欄

<u>Type:</u>

上段:「Send Notification」をリストから選択します。

下段:手順2で設定した Recipients (例: Restart)をリストから選択します。

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。



 $\mathbf{5}$

※再起動イベントを停止(無効)したい場合、「システム」タブ内の「イベント」ページを開いて、再起動 イベントのチェックを外してください。

Events						
Action rules	Recipients	Schedules	Recurrences	Manual triggers		
Action R	ules					
Action Rule Lis	st					
Name	Trig	gger	Schedule	Action	Recipient	
Restart	Tim	ie - Use Schedule	Sunday	Send Notification	Restart	r
						-
Add	Сору	Modify	Remove			

以上

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は2018年11月現在のものです。



 $\mathbf{6}$